

マリレジャー事故事例

事故事例1【子供から目を離さないで】

平成26年5月、新潟県上越市の海浜において、家族等8名のうち子供3名が波打ち際で遊んでいたところ、高い波を受け沖に流され、その状況を見ていた父親が自ら**救助に向かったものの同人も沖合に流されました。**

さらに、付近で釣りをしていた男性1名もこの状況に気付き救助に向かいましたが同様に流されました。

(事故者5名(全員死亡))

事故事例2【離岸流】

平成27年6月、千葉県千葉市の海浜において、貝取りをしていた男女3名が引き波に飲まれ溺れ、2名は付近に居合わせた男性と消防により救助され、1名は行方不明になりました。同人は後日、付近海岸にて発見されました。

(事故者3名(2名死亡))

事故事例3【閉鎖中の海水浴場での遊泳】

平成28年8月、宮城県七ヶ浜町菖蒲田浜の**閉鎖中の海水浴場**において、遊泳中だった3名が沖に流され、2名は砂浜まで自力で泳ぎ帰還しましたが、残り1名は行方不明になりました。同人は後日、付近海岸にて発見されました。

(事故者1名(死亡))



搜索状況